

# 第62回 全九州クラブ対抗テニス大会

2-1

## 開催要項

1. 主催 九州テニス協会・朝日新聞社
2. 後援 福岡市・北九州市教育委員会
3. 協賛 (株)ブリヂストンスポーツ九州
4. 日程・種目
 

一般男子A、B、一般女子：平成22年4月3日(土)～4月4日(日) 博多の森テニス競技場(砂入り人工芝)

一般男子C：別紙要項を参照

壮年男子：平成22年4月3日(土)～4月4日(日) 博多の森テニス競技場(砂入り人工芝)

シニア男子、女子、壮年女子：平成22年4月2日(金)～4月3日(土) 博多の森テニス競技場(砂入り人工芝)

但し、各種目とも参加チーム数によりパートを分けることがある。また、他種目に重複して出場できない。
5. 参加資格
 

九州テニス協会に加盟(九州各県に加盟)している団体で、その団体所属者かつ九州在住の社会人(学生、生徒を除く)。

但し、一般B・Cのみ、未加盟団体は賛助金1,000円(1チーム)支払えば出場できます。

壮年男子(45歳以上)は1965年12月31日以前出生者。壮年女子(40歳以上)は1970年12月31日以前出生者。

シニア男子(65歳以上)は1945年12月31日以前出生者。シニア女子(60歳以上)は1950年12月31日以前出生者。
6. チーム編成
 

選手4名以上6名以内(壮年女子及びシニア男女は5名以上6名以内)とする。

  - (1) 同一団体からは、同一種目に2チームまで申し込みできる。
  - (2) 昨年一般男子Aクラスに出場した者は、B・Cクラスに出場できない。
  - (3) 一般男子B・Cクラスで昨年の優勝チームは、決勝時のシングルスNo.1を除いてチーム編成するか、もしくはそれぞれ上のクラスに出場するものとする。
  - (4) 各チームのクラスは、トーナメント委員会で最終決定する。
  - (5) 申込み後のメンバー変更又は追加は、各種目とも大会初日午前9時迄に1名に限り認める。
7. 登録
 

メンバーの登録順位は、JOP(シングルス)順とし、次にJOPのない者を実力順に登録する。

なお、登録順位はシングルスの出場順位(壮年女子及びシニア男女は除く)となる。
8. 試合方法
  - (1) ポイントは、2シングルス・1ダブルス(壮年女子及びシニア男女は1シングルス・2ダブルス)の対抗戦とする。
  - 但し、同一選手はポイントに重複して出場できない。
  - (2) 原則としてトーナメント方式とする。但し、参加チーム数によりリーグ戦を行うことがある。
  - (3) 全試合、8ゲームズプロセット。ノーアドバンテージ方式では有りません。
  - (4) 試合の順序は、原則としてダブルス・シングルスNo.1・No.2(壮年女子及びシニア男女はダブルスNo.1・シングルス・ダブルスNo.2)とし全試合行うものとする。
  - (5) オーダー順位は下記の通りとする。

シングルスは登録順位(壮年女子及びシニア男女はダブルス出場以外の者)とする。ダブルスはシングルス出場以外の者とする。(壮年女子及びシニア男女は次の通り)

壮年及びシニア男女は登録順位に関係なくペアを組むことができる。但し、2組とも同一ペアの場合は一度出場した順位の変更はできない。
9. 審判 原則としてセルフジャッジとする。
10. 使用球 ブリヂストンXT8
11. 表彰 (1) 団体は優勝、準優勝、3位を表彰する。(2) 個人は最高殊勲選手、優秀選手を表彰する。
12. 参加料 全種目とも1チーム15,000円。協会未加盟チーム16,000円  
(申込締切後の不参加については参加料の返却はいたしません。)
13. 申込要領
  - (1) **申込締切 平成22年2月24日(水)午後5時必着**

一般男子Cクラスの締切日は2月17日(水)です。ご注意下さい。(別紙要項参照下さい)

  - (2) 申込先 〒810-0022 福岡市中央区薬院2-14-26 東洋薬院ビル5F 九州テニス協会「クラブ対抗」係 TEL 092-722-1605
  - (3) 所定の申込用紙に必要事項を記入し、返信用封筒(中型12×23.5cm・宛名記入・90円切手貼付)を同封、参加料の振込受領書(コピー)を添えて申し込んで下さい。
  - (4) 参加料の振込先 福岡銀行薬院支店 普通 1456921 九州テニス協会大会事務局 西村充生
14. 組合せ 平成22年3月3日(水)競技委員会にて決定いたします。
15. その他
  - (1) 天候その他の理由により、本大会要項の内容を変更することがあります。
  - (2) 本大会は(財)日本テニス協会「テニス規則」及び「トーナメント諸規則」を適用します。
  - (3) 競技中の疾病傷害などの応急措置は主催者側で行いますが、その後の責任は負いません。
  - (4) 本大会はすべてのプレーヤーを公平に扱います。
16. 競技役員
 

ディレクター 坂本 有美                      レフェリー 目代 良児                      コ・レフェリー 浅尾 司

# 第62回 全九州クラブ対抗テニス大会

## 開催要項（一般男子C）

2-2

1. 主催 九州テニス協会・朝日新聞社
2. 後援 福岡市・北九州市教育委員会
3. 協賛 (株)ブリヂストンスポーツ九州
4. 日程・種目 一般男子A、B、一般女子、壮年男子、壮年女子、シニア男子、シニア女子：別紙要項を参照下さい。  
一般男子C：平成22年3月20日(土)～3月21日(日)  
北九州市桃園庭球場(砂入り人工芝)

但し、各種目とも参加チーム数によりパートを分けることがある。また、他種目に重複して出場できない。
5. 参加資格 九州テニス協会に加盟（九州各県に加盟）している団体で、その団体所属者かつ九州在住の社会人（学生、生徒を除く）。  
但し、一般B・Cのみ、未加盟団体は賛助金1,000円（1チーム）支払えば出場できます。  
壮年男子（45歳以上）は1965年12月31日以前出生者。壮年女子（40歳以上）は1970年12月31日以前出生者。  
シニア男子（65歳以上）は1945年12月31日以前出生者。シニア女子（60歳以上）は1950年12月31日以前出生者。
6. チーム編成 選手4名以上6名以内（壮年女子及びシニア男女は5名以上6名以内）とする。
  - (1) 同一団体からは、同一種目に2チームまで申し込みできる。
  - (2) 昨年一般男子Aクラスに出場した者は、B・Cクラスに出場できない。
  - (3) 一般男子B・Cクラスで昨年の優勝チームは、決勝時のシングルスNo.1を除いてチーム編成するか、もしくはそれぞれ上のクラスに出場するものとする。
  - (4) 各チームのクラスは、トーナメント委員会で最終決定する。
  - (5) 申込み後のメンバー変更又は追加は、各種目とも大会初日午前9時迄に1名に限り認める。
7. 登録 メンバーの登録順位は、JOP（シングルス）順とし、次にJOPのない者を実力順に登録する。  
なお、登録順位はシングルスの出場順位（壮年女子及びシニア男女は除く）となる。
8. 試合方法 (1) ポイントは、2シングルス・1ダブルス（壮年女子及びシニア男女は1シングルス・2ダブルス）の対抗戦とする。  
但し、同一選手はポイントに重複して出場できない。
  - (2) 原則としてトーナメント方式とする。但し、参加チーム数によりリーグ戦を行うことがある。
  - (3) 全試合、8ゲームズプロセット。ノーアドバンテージ方式では有りません。
  - (4) 試合の順序は、原則としてダブルス・シングルスNo.1・No.2（壮年女子及びシニア男女はダブルスNo.1・シングルス・ダブルスNo.2とし全試合行うものとする。
  - (5) オーダー順位は下記の通りとする。  
シングルスは登録順位（壮年女子及びシニア男女はダブルス出場以外の者）とする。ダブルスはシングルス出場以外の者とする。（壮年女子及びシニア男女は次の通り）  
壮年及びシニア男女は登録順位に関係なくペアを組むことができる。但し、2組とも同一ペアの場合は一度出場した順位の変更はできない。
9. 審判 原則としてセルフジャッジとする。
10. 使用球 ブリヂストンXT8
11. 表彰 (1) 団体は優勝、準優勝、3位を表彰する。 (2) 個人は最高殊勲選手、優秀選手を表彰する。
12. 参加料 全種目とも1チーム15,000円。 協会未加盟チーム16,000円  
(申込締切後の不参加については参加料の返却いたしません。)
13. 申込要領 (1) **申込締切（一般男子C）平成22年2月17日(水)午後5時必着**
  - (2) 申込先 〒810-0022 福岡市中央区薬院2-14-26 東洋薬ビル5F 九州テニス協会「クラブ対抗」係 TEL 092-722-1605
  - (3) 所定の申込用紙に必要事項を記入し、返信用封筒（中型12×23.5cm・宛名記入・90円切手貼付）を同封、参加料の振込受領書（コピー）を添えて申し込んで下さい。
  - (4) 参加料の振込先 福岡銀行薬院支店 普通 1456921 九州テニス協会大会事務局 西村充生
14. 組合せ 平成21年 2月24日(水) 競技委員会にて決定いたします。
15. その他 (1) 天候その他の理由により、本大会要項の内容を変更することがあります。
  - (2) 本大会は（財）日本テニス協会「テニス規則」及び「トーナメント諸規則」を適用します。
  - (3) 競技中の疾病傷害などの応急措置は主催者側で行いますが、その後の責任は負いません。
  - (4) 本大会はすべてのプレーヤーを公平に扱います。
16. 競技役員 ディレクター 坂本 有美 レフェリー 目代 良児 コ・レフェリー 浅尾 司